

【鯖江市の自家用有償旅客運送導入に向けた方針】

鯖江市では高齢者の免許返納問題等が取りざたされるなか、現在のコミュニティバスが様々な利用者のニーズに応えきれていない現状を踏まえ、小回りの利く新たな移動交通手段「自家用有償旅客運送」の在り方について、検討を進めてきました。今回、市内タクシー3社が慢性化した人手不足の中、配車依頼への対応が困難となっている河和田地区において、地域と協力して運行する新しい有償ボランティアの自家用有償旅客運送を実現することで、河和田地区のタクシー空白地の問題を解消するとともに、コミュニティバスを含めたその利用状況を検証し、今後の自家用有償旅客運送の発展性やコミュニティバスとの連携の可能性を研究するモデル地区としたいと考えています。



